

WSUS非推奨に伴う代替製品をお探しのお客様に!!

PDQの更新管理におまかせ!

長きに渡り、多く企業でWindowsサーバーの更新管理を担ってきたWSUS(Windows Server Update Service)をMicrosoftが非推奨に指定し、今後の開発終了が確定。

この発表に伴い、オンプレミス環境における更新管理の代替システムの移行選定が急務となっています。



なぜPDQが世界の情シスに選ばれるのか?

WSUSはWindows製品に特化した更新管理、パッチ管理のツールです。対してPDQはWindowsだけでなく、サードパーティ製品を含む幅広いソフトウェア配布・更新に対応しています。

Windowsはもちろん、それ以外のさまざまなソフトウェアに対し、これまで手動で行われてきた配布や更新の一元管理や自動化を実現します。手間とスピードだけでなく、作業漏れなどに起因するセキュリティを大きく改善できることが期待できます。



こんな課題をお持ちの情シス担当者様、PDQがおすすめです!



- ✓ WSUSの代替製品を探している
- ✓ サードパーティ製品の管理が煩雑すぎる
- ✓ WSUSの運用が面倒
- ✓ WSUSのUIが古くて使いにくい
- ✓ 管理する端末が多すぎる

サードパーティ製品への対応力

WSUSの最大の弱点だった非Microsoft製品の管理が可能です。

Chrome、Adobe Reader、Zoom、Java、ブラウザ類など、脆弱性の温床になりがちなアプリを一元管理できます。

直感的なUI

WSUSの管理コンソールは「分かりにくい」というような意見が多くありましたが、PDQはシンプルで運用負荷が低いです。

圧倒的な導入の手軽さ

WSUSのような複雑なサーバー構築やWSUSデータベースのメンテナンスが不要。PDQのパッケージライブラリに主要ソフトのパッケージが多数用意されており、簡単導入を実現。

スケジューリングと自動化

新しいバージョンが出たタイミングで指定した端末に対し、パッケージ更新→配布、というフローを自動化することが可能です。

オンプレもクラウドも PDQ ソリューション

PDQのソリューションはオンプレ環境、またはクラウド環境に対応する製品をラインアップしています。

WSUSの代替にはオンプレのソリューション(PDQ Deploy&Inventory)、リモート環境で管理する端末がある、または脆弱性スキャンなどのセキュリティ強化したい場合はクラウドベースのソリューション(PDQ Connect)を選択いただけます。詳細についてはお問い合わせください。



WSUSの代替用途なら オンプレ

脆弱性管理・リモート環境は クラウド

パッチ管理



Windowsアップデート、サードパーティ製アプリの更新に対応。社内LAN/VPN接続環境で高速動作。オフライン端末には非対応。



インターネット経由でVPN不要のパッチ適用。在宅勤務や出張中の端末にも即時適用可能。

脆弱性管理



古いアプリの検知はできるが、CVE(脆弱性)番号との自動照合は不可。



各端末をスキャンしCVE(脆弱性)を自動検知。リスクスコアの自動判定。1クリックでパッチ修正可能。

パッケージライブラリ対応



Chrome、Zoomなどの定番アプリに対応。ファイルを社内サーバーへローカル保存して配信。パッケージ内の配信ステップの編集・変更が可能。



定番アプリに対応。クラウドから直接ダウンロード配信。配信ステップのカスタマイズも可能。

更新自動化



端末が社内LANに繋がったタイミングで自動配信。レジストリやファイル、プロセス等の複雑な複数条件分岐が可能。



指定日時や曜日ベースのスケジュールが基本。アプリの最新版が出たら自動で配布する機能も搭載。

導入のしやすさ



社内に管理用Windowsサーバーとネットワーク調整が必要。管理対象端末へのエージェント導入は原則不要。



サーバー不要、ブラウザからログインするだけ。管理対象端末に軽量エージェントを入れるだけでネットワーク設定不要。



株式会社オーシャンブリッジ

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-12 住友不動産元赤坂ビル7F

Web : <https://www.oceanbridge.jp/>

Email : sales@oceanbridge.jp